授業科目　整形外科学

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	社会
真柄　彰	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】

運動器や脊髄以下の神経系の外傷や疾病による障害の構造を理解するための整形外科的評価・検査法を学ぶ。整形外科学的保存的・手術的療法により運動を再獲得する手段と過程およびその計画法を学習する。脊髄以下の中枢末梢神経系と骨・関節・筋などの運動器の解剖学と運動学とその障害の改善方法を理解することが、リハビリテーション医学を理解する基礎となることを説明する。

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】

脊髄以下の神経系・骨・関節・筋の構造と機能を理解し、リハビリテーション医療を行う上で必要となる要点を理解する。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	整形外科学の基礎知識	骨・関節の基本構造		講義
2		骨格筋の基本構造と機能		講義
3		神経系の基本構造		講義
4		骨・関節，筋・神経の病態生理		講義
5	運動器の評価および検査法	運動器の測定および検査法		講義
6	整形外科学的治療法	保存療法		講義
7		手術療法		講義
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				

【使用図書】	<書名>　<著者名>　<発行所>　<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	標準理学療法学・作業療法学　基礎専門分野整形外科学　第２版　立野勝彦著　医学書院3,000円
参考書	リハビリテーション医学テキスト 三上 真弘・石田 暉（編）南江堂 5,565円
その他の資料	

【評価方法】	【履修上の留意点】
定期試験	

社会福祉学科　専門